



創立7周年記念シンポジウム

—更なる飛躍を目指して—

—KAMOME-PJ Phase II スタート—

皆様のご支援により、当コンソーシアム(YJC)も創立7周年を迎えることができました。第1部のポスターセッションは、横浜国立大学の先生の研究成果及び企業の先端技術や製品を紹介するポスターを、ご来場者に見ていただきます。第2部は、グリーン水素社会での切り札になる燃料電池に関する基調講演、SiCパワーモジュールの最適パッケージと実装技術に関する招待講演及び産学連携のコンソーシアム形式PJである「KAMOME-PJ」リーダーの講演です。第3部は、実装工学教育のあり方に関しまして、それぞれの分野で関係する方々にパネラーとなって議論いただきますが、皆様方からも忌憚のないご意見を頂戴いたしたく、ご来場を心よりお待ちしております。

日 時：平成25年9月20日(金) 10:30 ~ 17:30 (受付時間：10:00~)

場 所：横浜情報文化センター6, 7階

(横浜市中区日本大通り11 みなとみらい線 日本大通り駅下車) TEL:045-664-3737

参加費：(一般) 6,000円、(YJC正会員) 4,000円

***** プログラム *****

第1部 ポスターセッション

横浜国立大学、YJC会員企業、KAMOME-PJ 会員企業 10:30 ~ 12:00

第2部 挨拶及び講演

主催者挨拶 よこはま高度実装技術コンソーシアム 理事長 白鳥 正樹 13:00 ~ 13:10

主賓挨拶 関東経済産業局 地域経済部 産業技術課長 酒寄 仁司 13:10 ~ 13:20

基調講演

「グリーン水素社会に向けた燃料電池」

横浜国立大学工学研究院 グリーン水素研究センター

特任教授 太田 健一郎 13:20 ~ 14:10

究極のエネルギー社会である再生可能エネルギーを用いて水から得られる「グリーン水素」社会では燃料電池が切り札となるはずである。しかし、大量普及に向けて白金の価格、資源量が大きな問題である。ここで、我々が開発中の脱白金を目指す4及び5族遷移金属酸化物ベースにした材料は高活性化の見通しを得つつある。

招待講演

「次世代パワーモジュールにおける高放熱・高信頼性パッケージ技術」

富士電機株式会社 技術開発本部 電子デバイス研究所

次世代モジュール開発センター センター長

山梨大学大学院

客員教授

高橋 良和

14:10 ~ 15:00

世界的な省エネルギー・創エネルギー需要に対し、その根幹部分を担っているのはパワーエレクトロニクス・パワーデバイス技術である。本発表では、シリコンパワー半導体およびPKGに関する技術動向と、最近特に注目され一部の製品では実用化も進んで来ているSiCデバイス(MOSFET、ショットキーダイオード)に関する最適なPKG・実装技術に関して説明する。

(休憩) 20分

15:00 ~ 15:20

講演

「SiC等大電流パワーモジュール用実装材料評価PJ (KAMOME-PJ)活動を振り返って」

KAMOME-PJ リーダー

横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター

客員教授

高橋 昭雄

15:20 ~ 15:50

第3部 パネル ディスカッション

「実装工学教育のあり方」

モデレーター

横浜国立大学

名誉教授

白鳥正樹

15:50 ~ 17:20

第4部 交流の部

レセプション会場にて懇親並びに情報交換

17:30 ~ 19:00

主 催：よこはま高度実装技術コンソーシアム (運営担当:NPO法人 YUVEC)

共 催：国立大学法人 横浜国立大学(予定)

後 援：神奈川県(予定)、(財)神奈川科学技術アカデミー(予定)

協 賛：(株)TNPパートナーズ、(株)TNP オンザロード、(株)図研(予定)、NPO法人サーキットネットワーク(予定)

